

List of vocabulary appearing in past JLPT Level 2 tests (1992 – 2003)

1. 今、母の病気が心配で、勉強に集中できない。
2. 彼の意見は問題点をするとく^{してき}指摘している。
3. 外はいまにも雨が降り出しそうな天気です。
4. このごろ彼はなんとなく元気がないようだ。
5. 父が死んだ後、わたしたちは悲しみをのりこえて、今日までがんばってきました。
6. うちの畑でできるトマトは、見かけはよくないけれど、味がいい。
7. 台風にそなえて、十分な注意が必要です。
8. コンサートのプログラムは、会場の入り口でもらってください。
9. 紙のはしをぴったりと合わせて折ったほうがいい。
10. その話に深く感動して、泣いてしまった。
11. おとなしい子供なので、自分の思っていることを言わないことが多い。
12. 大都市は交通、住宅、教育など、さまざまな問題をかかえている。
13. 議長が中心となり、会議を進めた。
14. 機械のこわれた原因が明らかになった。
15. おもしろい本なので、電車の中だったけれどもつい笑ってしまった。
16. 人の一生について述べたもの = 伝記
17. ある内容をほかの人に伝えること = コミュニケーション
18. どこかへ行く途中で、ちょっとほかのところへ行く。 = 寄る
19. おどろいて、どうしたらよいか分からなくなる。 = あわてる
20. なくしたものを見つけようとして、あちこち調べる。 = さがす
21. すぐ行動するようす = さっそく
22. すぐれているところ = 長所

23. 前に何かがあつて、それより先に進めなくなる。 = つきあたる
24. 話すのをやめる。 = だまる
25. 予期しない意外なようす = 思いがけない
26. 今年の夏は天候が非常に悪かった。したがって米の収穫しゅうかくがかなり少なくなりそうだ。
27. 近所で火事があつたが、その家の人たちは幸い無事むじだった。
28. 彼女は口がかたいから、ひみつを話してもだいじょうぶだ。
29. 機械を使った作業さぎょうは危険だから、注意してください。
30. 土地ちどの値段があがったので、家賃やちんも高くなってきた。
31. 来年大学を卒業したら、適当な時期じきを選んで彼女と結婚したいと思っている。
32. 学校のむかいむかいにようちえんがあつて、子供が遊んでいるのが教室からよく見える。
33. ことばの壁かべが世界平和の実現をさまたげている。
34. 「悲しい」や「うれしい」は感情かんじょうを表すことばです。
35. うちの会社は、おもに機械を外国に輸出している。
36. 大きな仕事を完成させるためには、人と対立することがあつてもやむをえないやむをえないと思う。
37. 妹は大学のサッカー部のキャプテンにあこがれているらしい。
38. 「山本さんのお子さん、野球の練習でけがをなさったそうですよ」「それはおきのどくにおきのどくに」
39. 赤ちゃんは今眠っていますから、ときどき様子ようすを見に行つて、毛布をかけなおしてやってください。
40. 人のことばがわかるなんて、本当にかしこいかしこい犬だ。
41. ほかに人に分からないように静かに行うようす = そつと
42. 予定したことを先にのぼすこと = 延期えんき
43. 世の中によく知られていて話題になっていること = 評判ひょうばん
44. 自分を信頼している人の気持ちと反対のことをする = うらぎる
45. 技術や能力がよりすぐれたものになること = 上達じょうたつ

46. 物と物の間のせまい空間 = すきま
47. ことばの前について「ある^{はんい}範囲に属する^{ぞく}全て」を表わす。 = 全
48. 帰ろうとする人に帰らないように言う。 = 引きとめる
49. 許可を得ないでしてしまうようす = かってに
50. 別の話題に移ろうとする時に使う。 = ところで
51. 今度の家は、近くに^{こうえん}公園や川があつて環境がいい。
52. 一人ずつ順番に歌ってもらいましょう。
53. 病気の母が泣いて止めたけれど、それでも留学したい気持ちは変わらなかった。
54. めずらしい魚が発見されました。
55. 来月のコンサートのプログラムには、好きな曲があまり入っていない。
56. お父さまに、あさっての午後11時にうかがうとお伝えください。
57. 弟は、バイオリンのコンクールで三位になったことがある。
58. 年に一度の祭りの日は、町全体が活気に満ちている。
59. むだな抵抗はやめて、ただちに武器を捨てて出てきなさい。
60. 冷蔵庫の奥から古い肉を出し、鼻を近づけてにおいをかいでみた。
61. 今日の会議で、計画の変更を提案するつもりだ。
62. 湖の水面を月が静かに照らしていた。
63. 東京から見て、名古屋は大阪より手前にある。
64. 会社のトップが決めたことだから、したがわなければならない。
65. ここにある物は、なんでも自由に使ってかまいません。
66. お金を支払う必要がないこと = 無料
67. 技術や能力がよりすぐれたものになること = 上達
68. 力があつて助けてくれそうなようす = たのもしい

69. お金がいくらであるかを表わす数 = 額
70. 自動車や機械などを操作するために回すもの = ハンドル
71. 何かをされる人や人物 = 対象
72. 具体的に説明するために例を上げる時に使う。 = たとえば
73. 何かをするために、一晩中寝ないでいること = 徹夜
74. 同じ職場で働いている人 = 同僚
75. ものごとが思うようにならなくて、おこりだしそうなようす = いらいら
76. いよいよ日本に出発する時が来た。
77. 予算がけずられてしまったので、計画は中止になった。
78. 全国から送られてきた寄付金の有効な使い方を検討する。
79. 子供がいきなり飛び出してきたので、急ブレーキをかけた。
80. テレビで新しく始まったドラマには、有名な俳優が出ている。
81. 給料は少ないし、仕事はおもしろくないし、私はこの会社に不満がたくさんある。
82. 外国へ行っていた友だちが帰ってきた。そこで、パーティーを開くことにした。
83. あの店は安くておいしいと評判なので、一度行ってみたいと思っています。
84. 学生たちは、おのおの興味のあるテーマについて作文を書いた。
85. 今はやっている風邪は、高い熱が出る。
86. 家具屋でつくえを買って、配達してもらった。
87. むずかしい仕事とは思わないで、安易に引き受けてしまった。
88. 少し走っただけでそんなに疲れるなんてだらしない。
89. 私は気が長いほうだから、いつまででも待ちますよ。
90. 急ぐときほど、安全の確認を怠らないようにして下さい。

91. 例として示すために用意された品物 = 見本
92. 地面が傾いているが、その傾き方が大きくないようす = なだらか
93. 飛行機の中で乗客の世話をする人 = スチュワーデス
94. 液体の中に他の物質が溶けている割合 = 濃度
95. 熱い熱の影響で皮膚に起こる症状 = やけど
96. 問題にならないくらい小さいようす = ほんの
97. 普通とは違った性質を持っていること = 特殊
98. くちびるや歯ではさんでささえる。 = くわえる
99. 相手の悪いところを強く非難する。 = 責める
100. 態度や行動が落ち着かず、注意がたりないようす = そそっかしい
101. 商品の質を維持するために、さまざまな保存技術が研究されている。
102. あなたの言うことは、私にはわがままで感じられる。
103. 兄は、入社してから、ずっと人事課に属している。
104. 子供は熱を出すし、冷蔵庫はこわれるし、先週は本当にひどい目にあった。
105. 信号が青になって、止まっていた車がいっせいに走り出した。
106. 病気で入院したのをきっかけに、タバコをやめることにした。
107. 初めて降りた駅でまごまごしていたら、知らない人が親切に案内してくれた。
108. この法律は、学者によって解釈がちがっている。
109. 読書とは、いわば心に栄養を与えることだ。
110. ゆうべ遅くまで起きていたので、授業中にいねむりをしてしまった。
111. 医者に、太りすぎだから、カロリーの高くない食事をしろと言われた。
112. 短期間で日本語が上手になる方法はありませんか。

113. 寝る前に、明日持っていくものを^{そろえて}かばんの中に入れておきなさい。
114. 長い間、^{ごぶさた}しておりますが、お元気でいらっしゃいますか。
115. あの人は、同僚と^{まきつ}摩擦を起こすのを恐れて、自分の意見を言わないことが多い。
116. こわい顔をしてじっと見る。 = ^{にらむ}
117. 目を開けていられないほど光が強いようす = ^{まぶしい}
118. 適当な程度をこえてしまうこと = ^{オーバー}
119. 紙や布などを折って重ね、小さくまとめる。 = ^{たたむ}
120. 言っていることの意味がはっきりしないようす = ^{あいまい}
121. いじわるな言い方で間接的に批判すること = ^{ひにく}皮肉
122. めんどうだと思って、仕事などをしないている。 = ^{なまける}
123. 性格や態度が明るいようす。 = ^{ほがらか}
124. 細かい作業が上手にできるようす = ^{きよう}器用
125. 通勤や通学をする人で交通機関が混雑する時間^{ラッシュアワー}
126. その絵は後の時代の画家に大きな^{えいきょう}影響をおよぼした。
127. 引越しが近づいたので、かたづけやいろいろな手続きで^{あわただしい}毎日です。
128. コンピューターを使って、国内だけでなく海外とも^{通信}が可能になった。
129. 急な用事ができて、私は子どもを友人の家に^{あずける}ことにした。
130. 今日は友達の結婚式でスピーチをするので、とても^{きんちよう}緊張している。
131. 母からの小包には、いろいろな^{かんづめ}缶詰が^{ぎっしり}つまっていた。
132. 彼の説明はいつも長くて^{くどい}ので、いらいらする。
133. 席は^{しってい}指定されていませんで、お好きなところへどうぞ。
134. 会議が始まるまでに、書類の^{コピー}を20人分おねがいします。

135. 今年の夏の暑さは^{かくべつ}格別だったので、毎晩クーラーをつけたままで寝ていた。
136. このホテルから見る紅葉した山々の^{ながめ}はすばらしい。
137. 今日は朝から^{やたらに}電話が多くて、やり始めた仕事がなかなか進まない。
138. 国会議事堂のまわりは^{げんじゆう}厳重に警備されている。
139. ^{くだいた}氷をグラスに入れて、紅茶を注ぎます。
140. 父からの手紙を読んで、親はありがたいものだと^{しみじみ}思った。
141. 何かをするように頼まれて承知する。 = ^{引き受ける}
142. 変化の程度がいつそう大きくなるようす = ^{ますます}
143. 意見や^{ていあん}提案を新聞などに^の載せてもらうために送ること = ^{投書}
144. ふざけた気持ちでなく、^{いっしょうけんめい}一生懸命何かをするようす = ^{真剣}
145. ラジオやテレビでニュースを読んだり番組の^{しかい}司会をしたりする人 = ^{アナウンサー}
146. 使った結果、減ったりなくなったりすること = ^{しょうもう}消耗
147. 必要以上にたくさんのお金や物を使うようす = ^{ぜいたく}
148. どうしたらよいのかわからなくて歩き回るようす = ^{うろうろ}
149. 自分が書く文章の中で、他人が書いた文章を使うこと = ^{いんよう}引用
150. 飾りとして身につけるもの = ^{アクセサリー}
151. 今年文学賞をもらった作家に、新聞記者が^{インタビュー}をして記事を書いた。
152. 悪い人にだまされて、財産をすべて^{しな}失ってしまった。
153. 祖父は体が弱くなってからは、^{ほとんど}家の中で過ごしている。
154. 親が自分の子供をかわいいと思うのは^{あたりまえだ}。
155. 有名なレストランに出かけたが、店は休みで^{シャッター}が閉まっていた。
156. 前の晩によく勉強した箇所が試験に出たので、「^{しめた}」と思った。

157. ひさしぶりに^{きゆうか}休暇がとれたので、一日中何もしないでのんびりした。
158. この辞書は説明がわかりやすく、**しかも**くわしい。
159. たしかに彼は有能だが、一人でできることには^{げんかい}限界がある。
160. スープが**さめて**しまったので、もう一度あたためた。
161. あの人は、人の話を聞かないで、一人で**しゃべ**っている。
162. 父の大切なカメラをなくしてしまい、**もうしわけ**ない気持ちでいっぱいだ。
163. 子供のころからの夢をとうとう**実現**させた。
164. あの人は^{せいかく}性格がよいとみんなに言われている。
165. この湖は水がきれいで、まるで^{とうめい}透明なガラスのようだ。
166. 表面がとび出したりへこんだりしているようす = **でこぼこ**
167. とても信じられないような事態に対する気持ち = **まさか**
168. 国と国または団体と団体の間で行われる交際や話し合い = **交流**
169. 木綿でできた、夏の暑いときやお風呂に入った後で着るきもの = **ゆかた**
170. むだに使われて残念だと思ふ気持ち = **もったいない**
171. きまった場所を通過して、また元に戻り、それを繰り返すこと = ^{じゅんかん}**循環**
172. ばらばらの材料から一つのまとまった形のものを作ること = **くみだてる**
173. ある性質や^{じょうたい}状態が、いままでとはちがうものになること = **変化**
174. スポーツなどのチームをまとめる責任のある人 = **キャプテン**
175. 衣服などを入れておく家具 = **たんす**
176. この曲の**リズム**はおどりがやすい。
177. 次の文章をよく読んで、^{ようし}**要旨**をまとめなさい。
178. この会社では、仕事が忙しい間は、アルバイトを**やと**うことにしている。

179. あのけちな人が**意外**にも100万円寄付したそうだ。
180. 私はオリンピックの選手に**あこがれて**水泳を始めた。
181. この公園は国が**管理**している。
182. **喜んで**いつでもお手伝いさせていただきます。
183. あの議員の**演説**には人を納得させるものがある。
184. 友だちがしている**スカーフ**は、軽くて暖かそうだ。
185. 何をするにも、**安易な**方法をとってはい、成功は難しい。
186. **うっかり**財布を落としてしまい、家へ帰るバス代がない。
187. 弟は毎日、研究所で化学の**実験**をしている。
188. 私は家へ帰ると、いつも**まっさきに**窓を開けて空気を入れかえる。
189. 先月**発売**されたコンピューターは、売れ行きが非常によい。
190. 夜おそく暗い道を一人で歩くのは**おそろしいもの**です。
191. その人が意識しないでしてしまう習慣的な動作 = **くせ**
192. 特にすぐれたところや変わったところがないようす = **平凡**
193. 何かがすぐ起こりそうなようす = **いまにも**
194. 人がつくった絵画・小説などの、芸術性のあるもの = **作品**
195. 蒸気を強くあてて熱をくわえること = **むす**
196. 一方にかたよらないで、すべてを同じにあつかうこと = **公平**
197. あわてて失敗やかんちがいをすることが多いようす = **そそっかしい**
198. 問題をうまく処理して、問題点が残らないようにすること = **解決**
199. 話しかたや態度が明確なようす = **はきはき**
200. 値段をはじめより安くすること = **割引**
201. **努力**の結果、私たちの活動は社会に認められました。

202. 母の母、**すなわち**私の祖母は現在72歳です。
203. この大学は**キャンパス**がせまくなったので、移転することになった。
204. きのは国の友だちに会ったので、**なつかしくて**遅くまで話し込んでしまった。
205. 姉は健康のため、プールに通っている。私も姉に**ならって**、水泳を始めることにした。
206. 子どものとき、弟を**いじめて**しかられました。
207. 雨は**じきに**やむでしょう。それまでお茶でも飲んでいましょう。
208. 手術したばかりなのに、働くなんて**とんでもない**。
209. 山本さんは、**手ごろな**値段のかばんをさがしている。
210. 留学したいのですが、**費用**がいくらかかるか教えてください。
211. 他人の家や部屋に入るときに使うあいさつ = **おじゃまします**
212. 見ないで言えるように覚えること = **暗記する**
213. バランスがとれていないこと = **かたよる**
214. いのちの長さ = **寿命**
215. 時間が足りないときにやめないで続けること = **延長**
216. 健康には**くれぐれも**気をつけてください。
217. 彼は最近**いきいき**と仕事をしている。
218. 彼が言ったことがうそであることは**あきらか**だ。
219. 中山氏が言ったことは**妥当**性に欠ける。
220. 急に雨が降ってきたので、試合が一時**中断**した。
221. たくさん歩いたので、**疲れた**。 = くたびれた
222. **まもなく**映画が始まる。 = もうすぐ
223. ここで食事をして**さしつかえない**。 = かまわない
224. 休暇は**せいぜい**1週間しかとれない。 = 多くても

225. あのおばあさんは**相当**お金持ちらしい。 = かなり
226. 彼は目立つことが好きで、いつも**はでな**服を着ている。
227. 風邪がとても**流行**しているので、気をつけてください。
228. この国の**おもな**産業は農業で、とくに米作りがさかんです。
229. エンジンが故障して、車が動かなくなった。
230. 父が亡くなってから、母は**苦勞**してぼくを育ててくれた。
231. 彼はこのレストランの**評判**を**耳**にして、遠くからやってきた。
232. あの薬局は夜遅くまで**営業**しているので、便利だ。
233. 彼女のように**ほがらかな**人はだれからも好かれるだろう。
234. あの犬は彼にとって、**いわば**子どものようなものだ。
235. 薬が**きいて**、痛みが止まった。
236. 口の中で食べ物のおいしさを楽しむこと = **あじわう**
237. 見たり聞いたりして、思ったこと = **感想**
238. 仕事などがたいへんで、苦しいようす = **つらい**
239. 荷物を運ぶための自動車 = **トラック**
240. 言いにくいことや相手の知らない事情を説明するときに使う言葉 = **実は**
241. きのと比べると、今日は川の水の色が**微妙**に違っている。
242. 暗いから**あかり**をつけてください。
243. 山田さんの家はうちの**むかい**だ。
244. 家から駅まで**わずか**5分だ。
245. 新制度はいよいよ来年から**実施**される。
246. きのはとても**たいくつな**一日だった。 = つまらない
247. このレストランは**年中**人でいっぱいだ。 = いつも

248. 明日は今日より^{やや}涼しいでしょう。 = すこし
249. 早く手術をしないと、命が^{あぶない}。 = あやうい
250. この曲はだれにでも歌いやすい^{テンポ}だ。 = 速さ
251. この国にも日本と^{共通}の問題がある。
252. 川野さんは^{ゆかいな}人だ。おもしろいことをいってよくみんなを笑わせる。
253. ^{カロリー}の高い料理を食べすぎると太る。
254. 旅行の予約の^{しめきり}は明日だ。
255. タベは^{徹夜}したので、今朝は眠くてしかたがない。
256. 坂田さんは、子どもが生まれて、^{育児}のため^{きゆうか}休暇をとっている。
257. 家の中は^{つねに}^{せいけつ}清潔にしておきましょう。
258. 今日は風邪^{ぎみ}だから、家にいよう。
259. 彼女は結婚生活に大きな夢を^いだいている。
260. ちょっと席をはなれた^{すき}に荷物を盗まれてしまった。
261. 今までになかった新しいものを作り出すこと = ^{はつめい}発明
262. 同じことを長い時間続けて、いやになること = ^{あきる}あきる
263. 他人に不幸なことが起こったときに言う言葉 = ^{おきのどくに}おきのどくに
264. 作物ができなくて、^{しよくりょう}食糧が足りなくなる^{じょうたい}状態 = ^{ききん}飢饉
265. ^{じまん}自慢したり、^{ほこ}誇りに思ったりするようす = ^{鼻が高い}鼻が高い
266. あなたが知りたいのは住所ですか、^{それとも}電話番号ですか。
267. 弟はテレビゲームに^{夢中}だ。
268. 祖母は^{れいぎ}礼儀や^{作法}作法にきびしい。
269. きのは^{たまたま}父と同じバスで帰った。
270. 100点がとれなくても、^{せめて}80点はとりたい。

271. 木村さんは^{冷静な}人だ。 = おちついた
272. この薬は^{あらゆる}病気にきくそうだ。 = すべての
273. 犯人はいきなりナイフを取り出した。 = 突然
274. あの人は日本で^{もともと}人気がある歌手だ。 = 一番
275. この問題は^{かなり}難しい。 = そうとう
276. スピーチが終わると、会場から^{拍手}が起こった。
277. 転ばないように^{足元}に気をつけてください。
278. 今度の打ちあわせは土曜日です。^{なお}、時間は後ほどお伝えします。
279. みそしるを作って、ごはんを^{たいた}。
280. 何があったのか^{くわしく}話していただけませんか。
281. 弱点を^{こくふく}克服して、オリンピック選手に選ばれた。
282. 田中さんは毎回予習を^{ちゃんと}やってくるまじめな学生だ。
283. 漢字を書くのは^{苦手}だが、読むほうは問題ない。
284. 彼は、今度のコンサートが終わったら歌手を^{引退}したいと語った。
285. 人間は言葉による^{コミュニケーション}を行う動物である。
286. お金を出すのをいやがる人 = ^{けち}
287. 他人の^{めいわく}迷惑を考えないで、行動するようす = ^{あつかましい}
288. 足りない点を補う。 = ^{カバーする}
289. ものが多すぎて余っている状態 = ^{かじり}過剰
290. 川を流れとは反対の方へ進むこと = ^{さかのぼる}
291. ^{せっか}く休みをとって旅行に来たんだから、仕事のことを考えるのはやめよう。
292. それは^{単なる}うわさだから、気にしないほうがいいよ。
293. 声をかけられて^{ふりむく}と、林先生が立っていた。

294. 彼の部屋はゴミだらけだ。
295. うちの親は私のやることにいちいち文句をつける。
296. 小泉さんはおしゃべりな人だ。 = よく話す
297. あの人はおそらくパーティーには出席しないだろう。 = たぶん
298. スーツケースの重さはやく3キロだ。 = およそ
299. 小野さんに先日のことをおわびした。 = ^{あやま}謝った
300. 犬がいなくなったので、ほうぼう探しまわった。 = あちこち